

— 成果を出す組織を作るために

— リーダーが持つべきコーチング技術を学ぶ —

狙い

組織が成果を出すためには、メンバーが主体性を持ち最大限の能力を発揮し、活発な組織運営を実現する必要がある。これを職場で実現するためにリーダーが持つべきコーチング技術を身につけていただくことを目指します。

対象者

管理・監督者、補佐職。若手のリーダークラス、スタッフ。募集人数:30名/回、最少催行人数:10名

開催期日(2日間通い研修)

第9回 9/12(木)～13(金)

第10回 2025/3/6(木)～7(金)

場所

人材開発センター

参加費

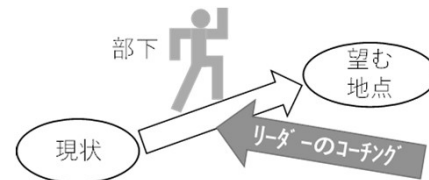
55,000円/名
(昼食費含む、消費税込)

特徴

1. 経験豊富でエネルギッシュな外部講師による分かり易い講義と丁寧な指導を行います。
2. 他社や他職場の方たちとのグループ演習による気づきや視野の拡大をしていただきます。
3. 1, 2によって、職場でのコーチング活用方法を習得していただきます。

【講師:齋藤 裕介 氏のプロフィール】

- ・働き方カウンセラー。
- ・天才Lab.-ステキな働き方研究室-の室長。
- ・大学卒業後、大手保険代理店で勤務。
入社4年目にして営業部、課長に昇進。同年、営業成績・従業員満足度・顧客満足度の全てで全国1位を獲得。その後、営業だけでなく、様々な分野で活躍できる人材を育てたいと思い、独立。
- ・働き方に関する研修の受講者数はのべ1万人を超え、3人に1人が「今までで一番の研修！」と評価。
- ・また、総フォロワー数5万人以上のSNSでは「今すぐ使えて、一生役立つ心理学の知識」をテーマに毎日心理学の情報を配信中。

**カリキュラム(予定)**

<事前課題>
職場の人間関係や
部下の指導・育成面に関する
アンケート

<1日目>

9:30 開始
・コーチングとは
(コーチング力、
コミュニケーション力、
人間性)
12:00 昼食
13:00 コーチング基礎
の
実践
17:30 終了

<2日目>

9:30 開始
・自職場におけるコーチング
・行動が飛躍的に向上する
心の仕組み
12:00 昼食
・問題解決を鍛える対話法
・2日間の振り返り
15:30頃 終了

受講者様の役立ち度ご評価

4.8 (5点法)
(2023年9月)

受講者様の声

- ・初めて実践したい変わりたいと思えた研修だった。リーダーとしての知識(研修で学んだこと)を自分の教訓とし、今まで以上に対話して部下の能力UPを図っていききたい。明日から実践していく。(30代班長)
- ・コーチング力とは何か、研修を受けるまでは全く分からなかったが、研修を受けて良く理解できた。内容も興味深く聞いていて楽しかった。(40代)